

WEEKLY SIGNAL

2020年10月16日(金) 1546号

上田八木短資株式会社

来週の市場とレート予想

	10/19(月)	10/20(火)	10/21(水)	10/22(木)	10/23(金)
無担保O/N			△ 0.087% ~ 0.001%		
銀行券	△ 200	ト ン	ト ン	ト ン	△ 1,000
財政他	△ 14,400	△ 19,000	△ 10,000	+ 2,000	+ 17,000
資金需給	△ 14,600	△ 19,000	△ 10,000	+ 2,000	+ 16,000
主な要因	国庫短期証券発行・償還(3M)	国庫短期証券発行・償還(1Y)	国債発行(20年)		
オペ期日	共通担保(全店) △ 2,300 CP等買入 △ 300 補充供給 + 100				
オペスタート	共通担保(全店) + 2,800				
(日本)	貿易収支(9月)			日銀営業毎旬報告(10月20日現在)	全国CPI(9月)
(海外)	ECB総裁講演		米 ページェブック 英 CPI(9月)	米 景気先行指標総合指数(9月) 米 大統領候補、最後の討論会 (テネシー州ナッシュビル) ユーロ圏 消費者信頼感指数(9月) 英 中銀総裁講演	ユーロ圏 PMI(9月)

【インターバンク市場】

無担保ターム物	予想レンジ
SPOT 1M	△0.020 ~ 0.020
SPOT 2M	△0.020 ~ 0.040
SPOT 3M	△0.010 ~ 0.070
SPOT 6M	△0.010 ~ 0.130

＜インターバンク＞

日銀当座預金残高は週初475兆1,000億円から始まった。15日は年金定時払いを主因に486兆8,600億円まで増加し、週末の16日には、486兆9,100億円となった。無担保コールON物は、先週に引き続き、都銀・地銀業態を中心に日銀当座預金の基礎残高・マクロ加算残高の調整を目的とした調達ニーズが強く堅調な地合いとなり、12～15日の同加重平均金利は△0.020%～△0.014%で推移した。新積み期に入るとビットサイドの調達意欲がやや減退したため、同金利は△0.033%に低下した。ターム物は新積み期のところで1W～2W物を中心に、主に△0.025%～△0.015%の出合がみられた。来週は国内では19日に貿易収支(9月)の公表、23日には全国CPI(9月)の公表、海外では21日に米地区連銀経済報告(ページェブック)の公表、22日に米大統領候補最後の討論会などがある。

【オープン市場】

CP3M(α-1+)	△0.040 ~ 0.000
TDB 3M	△0.130 ~ △0.080
現先(on/1w)	△0.050 ~ 0.000

＜C P＞

今週の入札発行総額は約 8,000億円で、週間償還額(約4,600億円)を上回った。発行市場は、5・10日発行と商社や電気機器などの大型発行により、活況なマーケットとなった。発行残高は先週末の23兆4,874億円から、15日時点で23兆7,651億円と増加した。13日に、CP買入オペが予定通り6,000億円でおファーされた。結果は案分レート△0.038%・平均落札レート△0.021%となり前回(案分レート△0.034%・平均落札レート△0.027%)比で低下した。来週の週間償還額は、約1,800億円となっている。25日スタート絡みの発行が見込まれるため、発行超を予想する。発行レートは、投資家の運用ニーズが強く、マイナスから0%近辺の出合いが中心と思われるが、希少銘柄ではやや強いマイナスレートでの出合いを予想する。

＜TDB＞

16日の3M944回債(1/25償還)の入札は、最高落札利回り△0.0781%(前回債△0.0875%)、平均落札利回り△0.0834%(同△0.0945%)となり、入札後△0.088%～△0.083%の出合が見られた。そのほかセカンダリーでは概ね3M物が△0.09%～△0.088%のレンジ、6M物が△0.123%～△0.118%のレンジ、1Y物が△0.150%～△0.139%のレンジで取引された。

＜レポ＞

足許GC取引は週初△0.075%～△0.065%の出合い。短期買入オペがオフアーされた14日受け渡し以降、△0.085%～△0.075%で取引された。積み期間が変わると、一部で△0.09%台での取引も見られたものの、短期3Mの発行日となる19日受け渡しは△0.085%～△0.075%で推移した。SC取引では、2年408～417回債、5年137～145回債、10年336～360回債、20年169～173回債、30年59～68回債、40年10～13回債等に引合いが多く見られた。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。